

PRESS RELEASE (2026/04/28)

**170万点の知を体験する
—九州大学総合研究博物館、常設展示室をリニューアルオープン—**

九州大学総合研究博物館は、常設展示室のリニューアルを終え、2026年5月16日（土）に展示を再開します。昨年7月より休止していた展示機能が、装いを新たに再始動します。

本リニューアルでは、110余年にわたり蓄積されてきた約170万点の学術標本・資料と近年の収集資料を体系化、その一部をダイジェスト展示として、文系・理系の枠を越えた「総合知」へ再構成しました。また、本学に伝わる歴史的家具を活用することで、研究と教育の現場に根ざした知の営みを空間的にも可視化しました。過去から現在へと連なる標本の時間的厚みとともに、世界の多様さやそれを記録しようとしてきた人々の営みを感じていただける展示になっています。さらに、再開にあわせて福岡ミュージアムウィーク期間中の5月16日・17日・23日・24日には、通常は公開していない館内エリアを特別公開します。昨年実施した同企画は多くの反響を呼び、今回も貴重なバックヤード空間に触れる機会となっています。期間中には、教員による参加型イベントも実施予定です。研究の最前線に触れる体験を提供します。

分野を横断する知の交差点としての博物館へ—新たに生まれ変わった展示を、ぜひご体感ください！

【開催日時・会場】

＜特別公開日時＞ 5月16、17、23、24日（計4日間）

入場無料

＜会場＞ 九州大学箱崎サテライト旧工学部本館

＜見どころ＞

完全リニューアルした常設展示室には数多くの学術標本・資料が展示されています。また、普段は公開していないエリアを約1年ぶりに一挙公開します。昆虫標本や弥生時代人骨、巨大な鉱物などここでしか見ることのできない標本が沢山展示されています。

【公開エリア詳細】

- ・4階壁画の開示室・工学部列品室・工学系資料開示室
 - ・動物骨格標本開示室・剥製標本開示室・人骨資料開示室
 - ・植物標本開示室・元寇防塁廊下展示
 - ・化石標本開示室・昆虫標本開示室・高壮吉標本※開示室
（※工学部採鉱学教室高壮吉教授により収集された鉱物標本）
- など

＜期間中のイベント＞

「発掘担当者とめぐる！箱崎キャンパス跡地ツアー」、「名誉プロフェッサー前田の化石講座」、「鉱物標本作成ワークショップ」など大人気企画を予定しています。

※事前に常設展示室等の取材をご希望いただける場合は個別に対応いたします。

約1年間閉室していましたが、自給収蔵の標本を新たにセレクトしオープンします。大学の歴史を感じられる体験をふんがんに染み込んだ空間もお楽しみください。平日も観覧可能です。



**常設展示室
リニューアルオープン**

来場者特典 トレーディングカード
当館の標本をカードにしました。イベント時のみの限定配布です。来場者には先着でランダムに1枚差し上げます。今回の展示に合わせて新作2種を準備中です。期間中の土日のみの配布、無くなり次第終了です。

開示室特別開放
昆虫、鉱物、化石、動物骨格・剥製など、日頃は公開されていないエリアを一般に開放します。期間中の土日のみ開放です。



各種イベント開催
アンモナイトについて学べる「名誉プロフェッサー前田の化石講座」、色んな本物の鉱物を持ち帰れる「鉱物標本作成ワークショップ」、歴史を感じる「箱崎キャンパス跡地ツアー」など各種イベントを開催します。参加費無料、申し込み不要です。



詳細は当館HP、各種SNSから



福岡ミュージアムウィーク2026 in

九州大学総合研究博物館



2026年
5月16日（土）～24日（日）
10時～16時

福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学箱崎サテライト旧工学部本館

お問い合わせ 九州大学総合研究博物館 事務局
Tel: 092-642-4252 (平日 9:00～17:00)